

● 正誤表 ●

下記の頁に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

なお、16-17 頁 表 4 および 18-19 頁 表 5 については、変更点も含め、表全体を再掲します。各表中、赤字部分は、数値や文字の誤りを正しく記載したものです。

記

<巻頭 抗菌薬略語表>

「CFTM-PI セフテラムピボキシル トミロン」を削除

○ p16-17 表 4

表 4 主な抗菌薬（経口薬）の呼吸器病原菌に対する抗菌活性 (MIC<sub>90</sub>: μg/mL)

※赤字部分が変更点

一般名	略語	肺炎球菌	インフルエンザ菌
アンピシリン	ABPC	0.125	2.0
セフォチアムヘキシテル	CTM-HE	0.25	8.0
セフカベンピボキシル	CFPN-PI	0.25	0.5
セフジトレンピボキシル	CDTR-PI	0.125	≤0.06
セフジニル	CFDN	0.25	2.0
クラリスロマイシン	CAM	2.0	8.0
アジスロマイシン	AZM	4.0	0.5
テリスロマイシン	TEL	≤0.06	1.0
レボフロキサシン	LVFX	1.0	≤0.06
トスフロキサシン	TFLX	0.125	≤0.06
ガチフロキサシン	GFLX	0.25	≤0.06
リネゾリド	LZD	—	—

「—」は測定されず

黄色ブドウ球菌	モラクセラ・カタラーリス	肺炎桿菌	緑膿菌
16.0	4.0	64.0	—
64.0	1.0	0.125	—
≥256	0.25	0.5	—
64.0	0.25	0.25	—
≥128	0.25	0.125	—
≥128	≤0.06	—	—
≥128	≤0.06	4.0	—
≥64.0	≤0.06	—	—
8.0	≤0.06	≤0.06	1.0
8.0	≤0.06	≤0.06	0.25
2.0	≤0.06	≤0.06	1.0
2.0	—	—	—

(日本化学療法学会ホームページ (http://www.chemotherapy.or.jp) を参考に作成)

○ p18-19 表 5

表 5 主な抗菌薬（経口薬）の呼吸器病原菌に対する抗菌活性 (MIC<sub>90</sub>: μg/mL)

※赤字部分が変更点

一般名	略語	肺炎球菌	インフルエンザ菌
アンピシリン	ABPC	2.0	8.0
セフォチアムヘキシテル	CTM-HE	2.0	64.0
セフカベンピボキシル	CFPN-PI	0.5	2.0
セフジトレンピボキシル	CDTR-PI	0.25	0.25
セフジニル	CFDN	4.0	8.0
クラリスロマイシン	CAM	≥128	8.0
アジスロマイシン	AZM	≥128	1.0
テリスロマイシン	TEL	0.25	2.0
レボフロキサシン	LVFX	2.0	≤0.06
トスフロキサシン	TFLX	0.25	≤0.06
ガチフロキサシン	GFLX	0.5	≤0.06
リネゾリド	LZD	—	—

「—」は測定されず

黄色ブドウ球菌	モラクセラ・カタラーリス	肺炎桿菌	緑膿菌
64.0	16.0	128	—
≥256	2.0	0.5	—
≥256	0.5	1.0	—
≥128	0.5	0.5	—
≥128	0.25	0.25	—
≥128	0.125	—	—
≥128	≤0.06	4.0	—
≥64.0	0.125	—	—
≥256	≤0.06	0.5	16.0
≥32.0	≤0.06	0.25	≥32.0
64.0	≤0.06	0.5	16.0
4.0	—	—	—

(日本化学療法学会ホームページ (http://www.chemotherapy.or.jp) を参考に作成)

○ p50 表 10

5 段目: 「セフジトレンピボキシル」- 「抗菌活性 MIC<sub>90</sub> 緑膿菌」

誤 1.0 → 正 —

○ p56 表 13

4 段目: 「セフトリアキソン」- 「抗菌活性 MIC<sub>90</sub> 緑膿菌」

誤 — → 正 ≥ 256

<巻末 索引>

○ p62 誤 セフォチアムヘキシテル (CTM-HE) 50, 52, 54

正 セフォチアムヘキシテル (CTM-HE) 16, 18, 50, 52, 54

○ p63 「セフテラムピボキシル (CFTM-PI) 16, 18」を削除

以上